

灯



私立と公立を比較して一番大きな違いは何かと問われれば、私学には創立者がいる、とまず答える。こんな教育をする学校をつくりたい、こんな若者を育てたい。そんな熱い思いから私財を投じてつくられたのが私立

学校である。

昭和学園も創立者岩尾昭太郎先生が日田の地域に女子教育の創



草野 義輔

学校を、僧侶で

はないが宗教教育、すなわち報恩感謝を若い人に教える場所が必要だ、という思いから創立されたもので、今年創立70周年を迎え先般、記念式典を済ませることができた。

70年といえは人間なら古希にあたるのだが、私学の中では百年を超えるところもあり、まだ中堅どころといった

ところである。しかし、70年という年月は決して短いものではなく、創立が昭和14年で戦前といえは随分と時間がたった印象を受ける。

先日、所用で早稲田大学を訪れたが、ちょうどホームカミングデーで多くの人でにぎわっていた。そのにぎわいの中、創立者大隈重信公の銅像

が小さいながらも存在感を際立たせていた。有名で伝統を誇る私学ほど創立者を大切にし、その精神を引き継

ごうとしている。

わが学園も創立時と比べ男女共学となるなど、形は時とともに随分と変わってきている。しかし建学の理念だけはしっかりと受け継いでいかなければと、新年を迎えるにあたり気持ちを新たにしている。(昭和学園高校理事長・

日田市)